

夏季テーマ展「てくてく福島 芭蕉と旅する」開催中です。

【開催期間】5月16日(土)～8月9日(日) -入館無料-



風流のはじめ館

2026
第34号
5月号

テーマ展
「てくてく福島 芭蕉と旅する」



膨大な旅の情報があふれる現代にも、人々を引きつける芭蕉の旅の魅力に焦点をあて、芭蕉が旅した福島の風景を絵図と写真で辿ります。



境の明神 (白河)



白川の関にかかりて
旅心定まりぬ。

安積山 (郡山)



「かつみかつみ」と
尋ね歩き

黒塚 (二本松)



黒塚の岩屋を一見し

文知摺石 (福島)



古地図 増補行程記(一部抜粋) 1751年 (もりおか歴史文化館蔵)

しのぶもち摺りの石を尋ねて
信夫の里に行く。

芭蕉さんが訪れてから、六十年後の福島を紹介しします。

芭蕉の理念『不易流行』。「時代をこえて変わらない価値のあるもの」と「時代の変化とともに変わっていく必要があるもの」、そのどちらもが大切であることを芭蕉の旅からうかがい知ることが出来ます。

芭蕉翁像

蒲生羅漢画 山辺清民書 (個人蔵)
蒲生羅漢(がもう らかん)
松平定信に仕えた絵師 谷文晁の弟子



展示品の紹介

おめでとう
ございませう

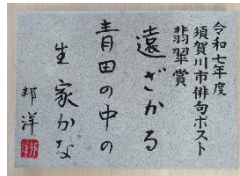
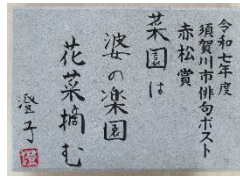
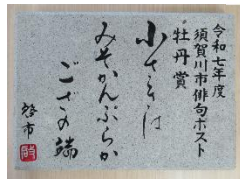
一般の部受賞者
への副賞として
須賀川産の石
に彫った江戸持
を贈りました。



須賀川市
俳句ポスト

令和7年度俳句ポスト表彰式を
開催しました。

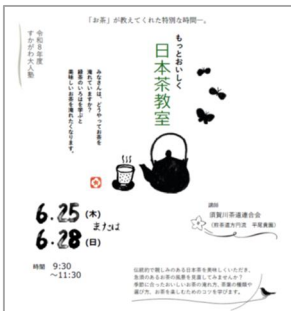
選評 牡丹賞



「かんぶら」は現在あまり使われなくなった語かも知れませんが、福島県特に奥南地方の方言で「じやがいも」のこと。「みそかんぶら」は小さなじやがいもに甘味噌をからめた郷土料理。掘ったじやがいもがごぎに置かれています。その中の小さい薯は端において置きました。それはみそかんぶらにでもしようかと思っただけです。もその十七音の中に、みそかんぶらの懐かしい響き、ごぎの語の響きと相まって、小さな物、小さな事の幸せが伝わってきます。身近な事を感じた通りに詠んで成功した一句と思います。

(選者 江藤文子氏)

大人の学校が、豊かな活動の場を広げます。



「もっと美味しく 日本茶教室」

日時 6/25(木)または28(日) 9:30-11:30 講師 須賀川茶道連合会 (煎茶道方円流)

緑茶のいろはを学ぶと、おいしいお茶を淹れたくなります。



「やさしい 初めての俳句教室」

日時 6/1(月)・22(月) 10:00-12:00 講師 江藤文字氏

生き生きとしたやさしい俳句の世界をご案内します。

※詳細は当館ホームページをご覧ください。



第一回は、補正と長襦袢、お手入れや保管のことなど学びました。着物をもっと自分らしく、たのしく纏いたい気持ちを大切に。次回は小紋の着付けと帯の結び方を学びます。

全三回の基本講座。

日常でたのしむ きもの着付け教室

講師 安田里子先生 (清水とき認定正教授)

第1回 5/16(土)



はじめ館のすかがわ大人塾



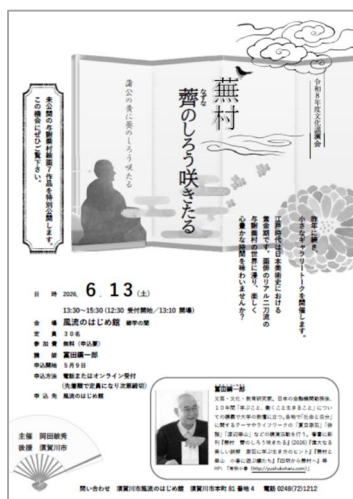
「夏休み子ども俳句教室」 日時 7/31(金) 低学年(1-3年) 8/3(月) 高学年(4-6年) 9:30-12:00(12:15 高学年) 場所 風流のはじめ館

子ども俳句教室

夏の遊びをしながら、「五・七・五」のリズムで言葉あそびをしませんか?

定員 各日20名 (先着順)

子ども和文藝塾



文化教養講座 「薺のしろう咲きたる」 日時 6/13(土) 13:30-15:30 講師 富田鋼一郎氏 後援 須賀川市 場所 風流のはじめ館

文化教養講座

画俳のリアル二刀流の与謝蕪村の世界に浸り、楽しく心豊かな時間を味わいます。

定員30名 (先着順)

イベントのお知らせ

芭蕉関連 俳句句集 文学郷土 歴史と文化 日本の暮らし 絵本など

本の貸出しできます。



3冊まで 14日以内 借りられます。

第一回投句切 八月二十四日(月)

俳句ポスト

お知らせ

投句募集



あやめ 七十二候では6/26から「菖蒲華(あやめはななく)」です。あやめの花が美しく咲き始める頃という意味で、ややこしいですが、端午の節句に用いる菖蒲ではなく、花菖蒲のことです。

夏の季語です。 あめんぼう、みずすましとも。 水馬水ひっぱって歩きけり 五千石

水馬



あやめ

つゆり 栗花落

栗の花が散り落ちる季節に梅雨入りすることから「栗花落」とかいて「つゆり・つゆり」と読みます。

言の葉

風流のはじめ館の公式サイトは、下記のサイトに移りました。 https://www.city.sukagawa.fukushima.jp/furyu-hajime/index.html

